

第一次新潟市立図書館ビジョンは、4つの「目指す図書館像」を掲げ、生涯学習の環境整備や子どもの読書環境整備、市民参画・協働の推進に努めました。第二次新潟市立図書館ビジョンでは、4つの「目指す図書館像」を引き継ぎ、社会の大きな変化に対応した図書館運営を行っていきます。

〈理念〉 心豊かな都市(まち)づくりを支える市民の身近な 学びと 情報の拠点

〈目指す図書館像 1〉
市民の生涯学習や
課題解決を支援します

- ◆施策1
「多様な利用に応じた図書館サービスの提供」
- 幅広い資料の収集と保存
 - 全館オンラインと本の配送サービス
 - 団体貸出の継続と周知
 - 来館や活字による読書が困難な利用者へのサービス
 - 電子書籍導入の検討
 - 司書の研修の充実
- ◆施策2
「課題解決のための
レファレンスサービスの充実」
- ビジネス支援
 - レファレンスサービスの充実
 - 迅速な資料提供
 - 行政や議員へのレファレンス対応

〈目指す図書館像 2〉
特色ある地域づくりのために
地域資料を収集・活用します

- ◆施策1
「地域資料の体系的な収集」
- 各地域に関する幅広い地域資料の収集
 - 各地域の課題解決に役立つ資料の収集
- ◆施策2
「地域の課題解決に役立つ資料の活用」
- 地域資料を活用した、地域への愛着や誇りを醸成するコーナー設置や講座の実施
 - 各地域の課題解決や地域づくりのためのテーマ展示の実施
 - 地域資料のデジタルアーカイブ公開

〈目指す図書館像 3〉
子どもの読書活動を推進します

- ◆施策1
「子どもの読書環境の整備」
- 出産前の保護者を対象とした絵本等に関する情報提供
 - ブックスタート事業の充実
 - 親子向け事業での絵本相談
 - 「赤ちゃんタイム」や「子育て応援コーナー」の拡大実施
 - ティーンズ対象事業の実施
 - 保護者や親子向け事業の実施
- ◆施策2
「学校、保育園・幼稚園・認定こども園、
公民館などとの連携と支援」
- 学校、保育園・幼稚園・認定こども園、公民館などへの情報提供や講師派遣
 - 上記機関の職場体験や施設見学の受け入れ

〈目指す図書館像 4〉
市民参画と協働を推進します

- ◆施策1
「市民による図書館運営への参加」
- 図書館協議会の設置・開催
 - 利用者の意見を把握する機会の確保
- ◆施策2
「ボランティアや様々な団体との連携協力」
- ボランティア養成や、活動中のボランティアを支援する講座の開催
 - ボランティア団体の交流・情報交換会の開催
 - 大学・専門学校などとの連携・協力
 - 地域活動団体などとの民間団体やボランティアと連携した事業の開催

第二次の施策

課題と運営方法

第一次の課題は？

- 活字による読書が困難だったり、様々な理由で図書館を利用できない人がいる。
- 図書館が生活や仕事に役立つ情報を提供していることを知らない人がいる。
- 子どもを連れて図書館に行くのに気兼ねがある人がいる。
- 読み聞かせボランティアなどボランティアが活動を継続していくためには、継続的なフォローが必要である。
- 学校の授業等で図書館資料を活用するためには、引き続き学校司書への支援が必要である。
- 市民参画と協働を進め、地域とともに図書館運営を行っていくことが求められている。
- 限られた財源の中で取組の検証と修正を図り、持続可能な図書館運営を探る必要がある。

第二次の方針と、図書館像を実現するための効率的・効果的な運営方法は？

- 全図書館のオンライン業務を継続し、速やかな資料提供により市民の生涯学習環境を整備します。
- ビジネス支援、レファレンスサービスの充実など、多様なニーズや時代の変化に合わせた図書館サービスを継続・展開します。
- 各図書館が、地域に誇りが持てるような特色ある資料収集や図書館サービスに力を入れます。
- 「第三次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づき、引き続き子どもの読書環境を整備します。
- 市民による図書館運営への参加を推進し、地域活動団体やボランティアと連携した事業を行います。
- 図書館運営体制や施設・設備の維持管理において持続可能な方策を探るとともに、地域の特性・ニーズに合った資料収集や新たな情報発信などに取り組みます。

第一次の成果

ネットワークを活かした「課題解決型図書館」
◇全図書館のオンライン業務を継続し、配送サービスにより効率的な資料提供を行いました。
◇高齢者施設向け団体貸出「いきいきBOX」を実施し、その後、団体貸出の民間団体への拡大に引き継ぎました。
◇暮らしに役立つサービス、相談会の開催や、ビジネス支援を継続しました。
◇バスファインダー（調べ方案内）を充実させました。
◇貴重な郷土資料をホームページで閲覧できるデジタルアーカイブ公開を開始しました。

特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」
◇各地域の郷土・行政資料を体系的に収集し、地域コレクションとして展示・提供を行いました。
◇地域で活動する団体との共催事業や、公民館などとの協働事業を実施しました。
◇各区に図書館協議会を設置し、地域の実情に即した意見聴取を行いました。

子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」
◇「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書環境の整備を進めました。
◇地域ぐるみで子育てを応援し、絵本の読み聞かせの楽しさ、大切さを伝える「ブックスタート事業」を継続実施しました。
◇「学校図書館支援センター」が、学校や学校図書館への支援を継続して行いました。
◇「うちどく（家読）」の取組を推進しました。

市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」
◇図書館利用者懇談会を開催し、地域住民の声を図書館運営に生かしました。
◇「図書館へのたより」を継続設置し、利用者の要望や意見を広く受け付け、速やかに対応しました。
◇ボランティアの養成や交流を促進する支援を行いました。
◇ボランティア、教育機関や民間団体等と連携した事業を実施しました。